

女性教職・牧師夫人のサポート情報誌



# WOMEN IN MINISTRY

## 巻頭言

## Expand Your Territory —あなたの領域を広げる—

女性活躍推進 室員 郡山キリスト教会 三箇豊実



4月。多くの「新しいこと」が皆さんの生活のあちらこちらで始まっているでしょう。「新しい」ということは気持ちよく、またなんだかワクワクします。ただ、同時に新しいことは、「チャレンジする信仰」と「不安」と「慣れるプロセス」もセットです。

### 拡大すべき領域とは？

私たちが拡大すべき領域とはズバリ！「神の国」です。私たちは神の国を拡大するため地域に置かれたキリストの体であり、神の国の大使（ミニスター）です。キリストの御言葉に生き、御言葉を伝え、人々がイエスキリストの十字架と復活の救いの御業を受け入れ悔い改めて神の御国の国民となる。そしてその新国民たちを、神の国の大使として整え訓練して、神の国の拡大のために遣わす…それが私たちのミッションです。

### 今、あなたは「どこ」に居て「どんな」状況でしょう。

では領域が拡大し始めるために必要なことは何でしょう？それは今自分がどこの地点、どんな状況にあるか？を確認する必要があります。自分がこれまで担ってきた役割や奉仕、仕事や学んできた事、培ったスキルなどの確認です。何故なら拡大するには、どこからどこへ向かうのか？という明確な導きを神様から受け取る必要があるからです。そうすれば、自分自身とあなたが遣わされた教会の「新しいテリトリー」での新しい役割や、伸ばすべきスキル、必要な学びや訓練が見えてきます。

### VUCA（不確実）で困難な時代だからこそ。

不確実性を叫び「困難な時代」となっている今、迫害が激化する中でテリトリーを拡大しつつ神の国の福音を広めた使徒達を思うと、とても励まされます。聖霊様は私たちによって「神の国のテリトリー（領域）」を拡大させるため、勇敢な「チャレンジする信仰」を奮い立たせて、私たちがスタンバイすることを待っておられます。

主よ。今、彼らの脅かしをご覧になって、しもべたちにあなたのみことばを大胆に語らせてください。また、御手を伸ばし、あなたの聖なるしもべイエスの名によって、癒やしとするしと不思議を行わせてください。

使徒の働き 4章 29～30節（聖書 新改訳 2017©2017 新日本聖書刊行会）

## 目次

- 02 特集 心と体の健康：女性活躍に対する企業の取り組み紹介  
DVD/書籍紹介「炎のクリスチャン起業家 広岡浅子」
- 03 情報 教職研修会 女性教職・牧師夫人懇親会参加者からの感想と報告  
新企画 2023年 教団方針案を学ぶオンライン勉強会
- 04 学びのヨラム Expand your Territory - 地境を広げYo! -



「変わらない日本」を、企業から変えてみせる、をコンセプトに活動する Forbes JAPAN 主催「WOMEN AWARD 2022」がYouTubeで公開され、大手企業に勤める友人が紹介して下さったので視聴してみました。



室長 中里恵美

各企業にアンケートを取り【女性が経営層を占める割合、男性の育休取得率、女性が活躍できる取り組み、年収の男女差がない、女性が経営参画する機会の提供、経営陣が女性活躍に積極的であり且つ管理職も従業員もそれを実感している、キャリア開発研修の整備】等を点数化した表彰式でした。

女性が当たり前前に能力を発揮し、リーダーとして活躍できる社会にするために、企業が積極的に取り組んでいるのです。

表彰された経営者によるパネルディスカッションでは、初めは女性活躍を必要だと思っていなかった／経営者が積極的でも自信がなくて自分に蓋をしている女性が多く、自分の魅力に気付かせる工夫をした／必要を感じない社員に「これは大切だ」と言い続けた／当事者にしか分からないことが多いので、何が困っているか常に聞き合っ対策したことも語られていました。

一日で多くの時間を占める仕事ですから、お金のために働くだけでなく、心も体も健康で良い仕事ができる／自己決定感がある／この仕事が好きだから頑張りたい・貢献したい、そう思える環境作りが必要です。

働き方改革が進む中、ウェルビーイングと言う「肉体的・精神的・社会的にすべてが満たされた状態」が重要だと言う認識が広がっています。ウェルビーイング(Well-being)の追求が女性活躍には欠かせません。女性が管理職になりたがらない理由の第一は育児と仕事の両立が難しそう。

第二は魅力がない。第三はロールモデルがない、でした。また女性特有の症状により仕事に支障をきたすことや、昇進を辞退、辞職することもあります。

経済産業省は女性特有の体調変化による労働力低下の損失は年間6828億円と試算しています。年齢、ライフステージ、また個人により悩みは異なりますが、大手企業は女性活躍の阻害要因を取り除いて行こうと事業開発にも取り組んでいました。男女共に医学的観点から女性の体調変化を学ぶ取り組みをする企業もありました。

女性活躍推進は、社会全体が取り組んでいる課題です。国や企業の取り組みには多くのヒントがありました。主に仕える私達の生活や健康状態はみな異なりますが、分ち合いから助け合いが起こり、改善が進み、主の御心がなることを期待しています。

書籍/DVD紹介

神の国のヒロインたち

炎のクリスチャン起業家 広岡浅子

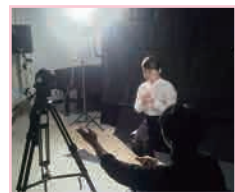
室員 三箇豊実

日本の歴史を振り返っても、女性キリスト者の活躍は少なくありません。女性がまだ自分の人生を自由に生きられなかった時代。女性実業家として明治時代に活躍し、60歳を過ぎてキリスト者となった広岡浅子の書籍とDVDをご紹介します。



「びっくりポン」という言葉でヒットした2015年下半期放送のNHK朝の連続ドラマ「あさが来た」で、モデルとなった広岡浅子に、私は興味を持ちました。放送が終わり書籍を何冊か読んだのですが、特に復刻版「人を恐れず天を仰いで」復刻『一週一信』広岡浅子著(新教出版社)は、唸りながらページを捲りました。現代のフルタイム献身者でもここまで簡潔にキリスト者となった者の使命と役割に目覚めているだろうか?!と、とても目が覚める思いでした。

その後、郡山キリスト教会メンバーの紹介で、なんと広岡浅子を短く演じるという、もの凄く楽しい経験もさせていただきました。



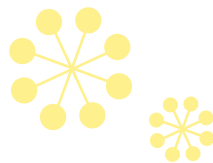
↑ DVD「朝のヒロインはクリスチャン」いのちのこば社・ライフ・クリエイション

## 教職研修会 女性教職・牧師夫人懇談会参加者からの感想と報告

教職研修会で第5回女性教職・牧師懇親会をハイブリッドで開催しました。研修会に参加申し込みされた女性101名のうち、会場参加48名、オンライン参加14名、合計61名が参加して下さいました。



プログラムは全体で、野川悦子室員より「Expand your Territory 一地域を広げYoー」(あなたの可能性を広げよ)とチャレンジが語られ、「心と体の健康」のトークコーナー、グループに分かれて分かち合い、最後は抽選会も行いました。分かち合いで話された貴重なご意見は今後の活動に活かしたいと願っています。



懇親会には教区・世代を越えてお互いを知る／分かち合い励まし合う／主の為に立ち上がる思いを励ます等の目的があります。

2019年12月に委員会が誕生してから、対面で行う委員会は何と2度目でした。コロナ禍で直接会う機会は減りましたが、オンラインで全国の先生方と会えるようにして下さいました主に感謝致します。

新企画!

2023年 教団方針案を学ぶオンライン勉強会

Wing 1 - 新しい景色へ羽ばたけ! -

4月28日 金 13:30~15:30

内容 1. イントロダクション 2. 伝道戦略③まで

申し込みは教区担当協力委員のご案内や、教団からメールにて配信されるGoogleフォームでお願いします。

Wing 2  
5月12日 金 13:30~15:30

内容 3. 伝道戦略④~  
4. 教育戦略

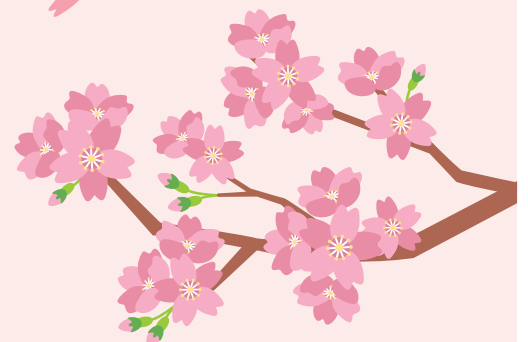
Wing 3  
6月23日 金 13:30~15:30

内容 5. 組織戦略  
6. 財務戦略

ゲスト

大津アッセンブリー教会  
野口友代  
コンプライアンス委員会より

- 勉強会の担当者は女性活躍推進室の室員たちで行います。6月の勉強会のみゲストをお招きしています。
- この「Wing」に参加して下さった方には、毎回抽選で素敵なプレゼントを3名様にお送りいたします♪



# Expand Your Territory ～地境を広げYo!～

自分の地境・領域を広げるとはどういうことでしょうか。それは行動・思考・信仰の、自分の決めてしまっている「自分はこちらまで十分」という思いを取り外すということです。



室員 野川悦子

## 1 誰でも超えられる地境

女性も男性も得意分野・不得意分野はもっています。歴史的に男女は働きを分担してきました。互いに相手を信頼し干渉しないようにし、自分の働きを忠実に行う…。それが一番効率よく、良い結果を出してきたかもしれません。でもそれは果たして良かったのでしょうか…。

日本でも労働の機会均等法が1985年に制定されました。女性だけの働き場がありましたが、男性にも興味と賜物、能力がある人がいましたし、男性だけの働き場もありましたが、女性にも興味と賜物、能力がある人がいたのです。

では興味や関心があり、特別な賜物や能力がある人は、ぜひ男女の境なく行なってください…というので良いのでしょうか？

## 2 キリスト教会にある地境

キリスト教会において女性はとても良く仕えて来られたと思います。AG教団も女性も正教師を取得することができますし、開拓にも遣わされます。ただ一つ気になるのは、教団総会で決定される重要、重大なことを、女性は知らな過ぎるのではないかということです。決まったことを伝えてはいただけますが、意思決定の場(教団総会)に議員としている女性が少な過ぎると感じるので。

## 3 社会の管理職、政治家にある地境

それは社会において管理職、政治家に女性が少ないということと通じるかもしれません。キリスト教界とこの世は異なるとは思いますが、資料がないので「社会における女性活躍の取り組みにおける懸念」というレポートを参考に見ました。それには ※1

- 1位 推進する人材が社内で育成できない
  - 2位 取り組みが企業全体になかなか浸透しない
  - 3位 リーダーシップをとる人がいない
- ということが記載されていました。



これを見ながら、

- 1) 推進出来る人材は教団内には多く居り、(意欲のある人を)育成できる!
  - 2) 取り組みが教団全体に浸透しつつあり、これからもその必要性が浸透する!
  - 3) (陰ながら・後ろから) リーダーシップをとって道備えをする人材はいる!
- と、思いました。

また推進に向けて研修や育成が必要だとされています。

この女性活躍推進室では、教会総会の前に、会議の仕方、教団の規則、教団方針案の説明などの勉強会をしていますし、総会中もラインで何でも聞けて、励まし合える環境を持っています。また、有志によるものですが、リーダーシップの学び、女性のロールモデルになる海外の人のオンライン学び会もあり、研修や育成の場はもうできていて、ただそれに参加しようとする意欲が与えられるかだけなのです。

「関心がない」ではなく、「誰かがすればいい」でもなく、皆さんの地境をさらに外側に押し出し、教団という大きな視点で考え、新しい景色を見ませんか？

女性の素晴らしい気づきや考えが教団全体の意思決定の場に今、もう、必要なのです!



※1 参考資料 <<https://www.persol-group.co.jp/service/business/library/2006/>>

経営、人事が今取り組むべきテーマ 最新調査レポート 全国47都道府県、25～69才男女、1570人、2021/4/23～4/25 ITによる調査

## 編集後記

「外に広がる!」という視点で、新しい景色を共に見て、新しい景色の中を羽ばたいて頂きたいという願いを込め第6号を発行しました。

## 教職局 女性活躍推進室 室員紹介



室長 中里恵美



室員 野川悦子



室員 三箇豊実



室員 趙善江



室員 林恵美子